



しゃ きょう 社会福祉協議会だより

サンタクロース活動



北斗市社会福祉協議会では、在宅福祉事業の一環として関係機関の協力をいただき独居老人訪問活動事業を実施しております。

12月25日、旧上磯地区の70歳以上の一人暮らし等の939軒に、民生委員のご協力のもと「福祉五目ちらし」が配布されました。また、12月14日には、サンタクロースの姿にふんした大野農業高校の生徒が、民生委員、教職員、社会福祉協議会の職員と共に、旧上磯地区同様、248軒のお宅を訪問し、大野農業高校で育てた花とカップケーキを届けました。

これは、赤い羽根共同募金の配分事業として実施しているもので、たくさんの方々からお礼と喜びのお言葉をいただきました。協力していただいた皆様に感謝申し上げます。



主な記事

- | | |
|---------------------------------|-----|
| ●ご協力ありがとうございました（赤い羽根共同募金運動実施報告） | 2 |
| ●評議員の改選がありました | 3 |
| ●団体紹介 | 4~5 |
| ●こんにちは“かけはし”です | 6 |
| ●手話おぼえませんか | 7 |
| ●『地域福祉講座』受講者募集！ | 8 |



みなさまのあたたかいご協力ありがとうございました 平成25年度 赤い羽根共同募金運動実施報告

10月1日から全国一斉に展開されました赤い羽根共同募金運動において、たくさんのみなさまからあたたかいご支援、ご協力が寄せられました。みなさまには心から感謝申し上げるとともに、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

● 島末たすけあい募金は、北斗市内の379世帯に！

北斗市社協では、北斗市共同募金委員会が実施した島末助け合い募金をもとに北海道共同募金会からの助成を受け、島末福祉見舞金事業を実施しました。

今年の島末たすけあい募金額は4,404,018円となりました。

この募金は、社会福祉協議会に寄せられた指定寄付とあわせて、低所得の独居老人世帯、遺児世帯等の379世帯に『島末福祉見舞金』として配布しました。



● 赤い羽根共同募金は、北斗市の幅広い福祉活動に使われます！

今年度も町内会、自治会をはじめ各事業所や学校のほか、多くの市民の皆様からご協力をいただきました。25年度募金額は、6,670,136円となりました。

この募金は、北海道共同募金会から地域の福祉活動のための助成金として3,830千円が北斗市社会福祉協議会に配分され、26年度は、下記のような事業に使われます。

事業名	内容
ボランティア活動振興事業	各ボランティア団体への助成、体験研修等の開催
小地域ネットワーク活動推進事業	町内会、自治会への見守り活動等への助成
見守り訪問活動・心配ごと相談事業	福祉五目ちらしの配布、サンタクロース活動
社協だより発行事業	社協だよりの発行
福祉団体活動支援事業	老人クラブ、障がい者団体、母子寡婦会への助成
社会福祉広報活動事業	福祉大会、福祉講座、福祉まつりの開催

まちがいさがしクイズ

7つのまちがいがあります



● お年寄りの手作りパン屋さん ● お年寄りの手作りパン屋さん ● お年寄りの手作りパン屋さん ● お年寄りの手作りパン屋さん ● お年寄りの手作りパン屋さん ● お年寄りの手作りパン屋さん ● お年寄りの手作りパン屋さん

評議員の改選がありました

評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験のある方で、社会福祉協議会の趣旨に賛同して協力する方の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱するものです。

選任については、理事・監事・評議員の選出に関する規程に基づき選出母体である町会連合会、民生委員児童委員連合会などから推薦された方であります。

任期は平成26年2月1日～平成28年1月31日までの2年間となっております。

選出母体	氏名
町会連合会	木村正光
"	藤井信子
"	齊藤忠志
"	八鍬昇
"	小林秀蔵
"	山内登喜男
"	木村一彦
"	欠員(2月16日付け)
民生委員児童委員連合会	田原勝昭
"	鈴木順子
"	齊藤怜司
"	田中幸憲
"	熊本淑子
"	山本昭宣
"	上田正人

選出母体	氏名
民生委員児童委員連合会	山本宮子
老人クラブ連合会	小浜眞太郎
"	鈴木寿美
女性団体連絡協議会	澤田ミツエ
"	松谷則子
母子寡婦会	天野麗子
遺族会	千葉富太郎
身体障害者福祉協会	吉江和子
手をつなぐ育成会	三浦利明
保護司会	寺澤十郎
ボランティア連絡協議会	川村絹枝
"	森百合子
福祉施設	三浦徹也
校長会	高橋徹
子ども会育成連絡協議会	川井雄一

高齢者擬似体験セットのご紹介

北斗市社協では、小中学校、イベント用として高齢者擬似体験セットの貸し出しを行っています。

高齢者擬似体験セットでは、擬似体験装具を装着して日常生活動作を擬似的に体験することにより、加齢による身体的な変化（筋力・視力・聴力などの低下）を知り、高齢者の気持ちやコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶことができます。

9セット用意しておりますので、貸し出しをご希望の方は、北斗市社協までお問い合わせ下さい。



団

体

紹

介

お問い合わせは社会福祉協議会まで

電話 74-2500

北斗市老人クラブ連合会

会長 菊池 恵三
副会長 小浜 真太郎
浜谷 鍾愛子 昇



▲ゲートボール大会



▶パークゴルフ大会

市内50クラブ約1900名の会員で構成されております。連合会では、パークゴルフ大会や各種研修会など多くの事業を行っております。また、各地域の単位老人クラブでは、新規会員を随時募集しておりますので、お住まいの地域老人クラブに入会を希望する方は事務局までご連絡ください。

北斗市身体障害者福祉協会

会長 清藤 和子
副会長 吉江 孝子



▲ミニスポーツ大会

会員約60名と1団体で構成されております。会の活動は、ミニスポーツ大会・レクリエーション・カラオケの集い・研修旅行など、会員相互の親睦を図る活動を行い情報交換の場ともなっております。興味のある方や入会を希望する方は事務局までご連絡ください。

北斗市母子寡婦会

会長 大村 朋子
副会長 鈴木 寿美



▲ふれあい運動会

会員約50名で会員相互の交流や出店、施設慰問などの活動を行っております。5月の陣屋さくら祭りや7月の夏まつりでは「かあちゃんの店」を出店しています。出店に際し、市民の皆様に良い味だと言われるよう会員一同頑張って参りますので、これからも「かあちゃんの店」をよろしくお願いします。また、施設慰問を行い会員の多彩な芸を披露して喜んでいただいております。会の活動に興味のある方、入会を希望する方は事務局までご連絡ください。

北斗市ボランティア連絡協議会

会長 西川勝
副会長 川村絹枝夫
森小百合子
千代子

市内の各ボランティア団体で構成され、お互いの情報交換や交流事業、共同でボランティア活動等を行っております。加盟を希望する団体やボランティアに興味のある方は事務局までご連絡ください。

北斗市遺族会

市内在住の約160名の戦没者のご遺族の方々で構成されています。会員相互の交流はもちろん、全道戦没者追悼式や函館護国神社例大祭に参列しております。遺族会に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

会長 千葉富太郎

副会長 泉郁雄
鈴木石男

善意のご寄付ありがとうございます。

毎年、「メイホク食品株式会社」と「株式会社函館なとり」から、12月の会社の創立記念日に合わせて北斗市社会福祉協議会へ寄付をいただいています。今年も合計30万円の寄付がありました。



メイホク食品（株） 代表取締役 町田勝臣 様



(株)函館なとり 代表取締役 倉田正弘 様

たくさんのお雑巾ありがとうございます。

七重浜在住の佐藤秀男さんから、雑巾1,000枚が寄贈されました。

数年前から何か人の為になる事をやりたいと思い、知人から不要になった生地を集め、1日10枚~15枚の雑巾を作成し社協や近隣の小学校等に寄贈することを始めました。

社協にはこれまでに6,500枚の雑巾を頂いており、頂いた雑巾は、高齢者施設や保育園等で使って頂いております。これからもお体にお気を付けて、心温まる手縫いの雑巾作り頑張って下さい。

雑巾作成に必要な生地を集めております。ご家庭で不要になったタオル等ございましたら、北斗市社協まで連絡願います。





こんにちは 北斗市地域包括支援センター “かけはし”です！

SOS ネットワークを存知ですか？

SOSネットワークとは、自分がどこにいるかわからなくなり、行方不明となった認知症の方などを発見・保護するためのネットワークです。

警察署・保健所・交通機関などさまざまな機関・団体が参加、協力しています。協力者のたくさんの「目」が行方不明になった方の早期発見・早期保護につながります。行方不明になった方とそのご家族を支援していくためのシステムです。

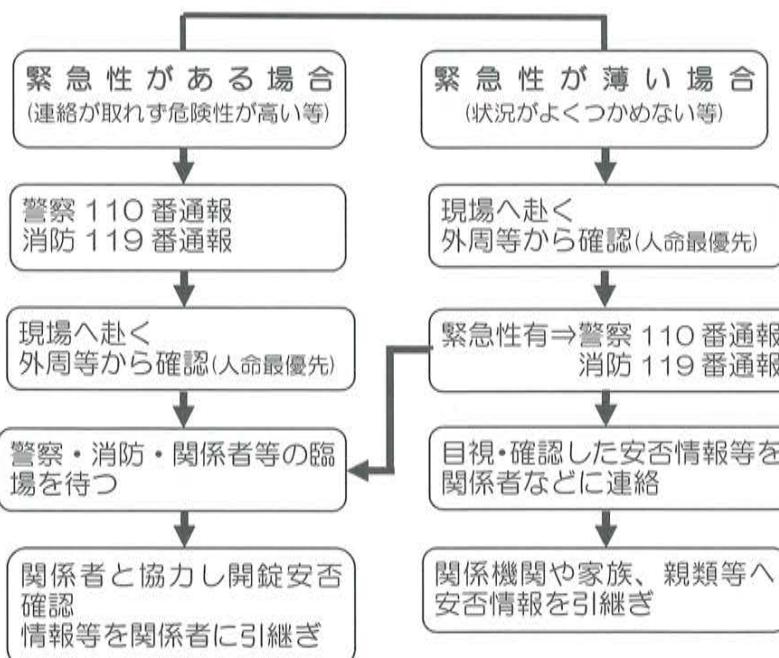
地域において、他人の安否を確認する必要があると判断した場合の

安否確認マニュアル

安否確認が必要と思われる状況とは？



- ☆ 最近ひとり暮らしの高齢者等の姿が見えない。急に連絡が取れなくなった。
- ☆ 病弱な人、入退院を繰り返している人等に電話をかけても出ない。
携帯電話をかけても、つながらない。
- ☆ 高齢者宅等の茶の間の電灯が昼間も点灯し、人影が感じられない。
- ☆ 旅行や外出等の予定がないのに、夜間になんでも電灯がつかない。
- ☆ 新聞・郵便物・チラシ等が、郵便受けに溜まっている。
- ☆ 人の出入がなく、玄関先の除雪などがなされず、生活感がない。



連絡先一覧		
警 察 110番	函館中央署	54-0110
	北斗交番	73-2075
	七重浜交番	49-2926
	大野駐在所	77-8110
	茂辺地駐在所	75-2029
消 防 119番	当別駐在所	75-3131
	北斗消防署	73-3191
	北分署	77-8261
	北斗市役所	73-3111
市 役 所	総合分庁舎	77-8811
	七重浜支所	49-2356
	茂辺地支所	75-2001
	北斗市社協	74-2500

手話おぼえませんか

手話とは、聴覚に障害のある方がコミュニケーションをとったり物事を考えたりするときに使うことばで、手指の動きや表情などを使って概念や意思を視覚的に表現する視覚言語です。

手話は日本語を音声ではなく、手指や表情に変えて表現していると思われがちですが、手話は日本語とは異なる言語で、独自の語いや文法体系をもっています。日本語・英語さまざまな言語があるように、世界各国でそれぞれ異なる語いや文法体系を持っているさまざまな手話があります。

ここでは、挨拶や緊急時に使う手話をご紹介致します。

緊急時



あいさつ



アルコール依存症について

◆みなさん知っていますか？

4大疾病と言われていた「がん」「脳卒中」「急性心筋梗塞」「糖尿病」に、新たに「精神疾患」が加わり「5大疾病」となったことを・・・

近年、うつ病や高齢化に伴う認知症の患者数の増加により、一人一人に広く関わる病気として重点的な対策が必要と判断されました。今や「精神疾患」はだれもがなりうる病気の一つとなったのです。

「精神疾患」の一つ「アルコール依存症」についてお知らせしたいと思います。

以前は、慢性アルコール中毒（アル中）と呼ばれ、このような状態になってしまふのは本人の意志が弱いから、道徳観念や人間性が欠けているから、などと言う考え方で済ませられていました。

しかし、最近は飲酒が自分の意志でコントロールできなくなる症状を（精神的依存、離脱症状、リバウンド）と言った身体的な依存と言われるようになり、アルコールに限らず、様々な薬物依存症も同じような特徴を持っています。

表の1から4までのスクリーニングテストをチェックしてみてください。

“はい” “いいえ” でチェックし、あなたの飲酒問題の有無を判定致します。

一つでも当てはまる項目があれば、注意が必要です！

	項目	はい	いいえ
1	飲酒量を減らさなければいけないと感じたことがありますか		
2	他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがありますか		
3	自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか		
4	神経を落ちさせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがありますか		

スクリーニングテストは久里浜医療センター資料を抜粋しています。

お酒は「百薬の長」とも言われていますね。1日ビール500ml（日本酒1合弱、25度の焼酎なら100ml、ワイン2杯程度）が良いとされています。

さらに、週に1～2日は飲まない日を作るという習慣を身につけることも大切です！

『地域福祉講座』受講者募集!

「年を重ねても、住み慣れた我が家、地域で暮らし続けたい」という思いは、私たち共通の願いではないでしょうか。それを実現するためには、自分自身が、いつまでも、元気でいられるよう健康づくりに努めるとともに、『隣近所や地域の皆さんと共に支え合うことができる関係づくりに努める。』ことが、これからの中高齢社会においては、とても大事になってきます。

その一つの方法として「地域サロン活動」があります。『サロン活動って一体どのようなものなのでしょうか。』今回の地域福祉講座では、この地域サロン活動について学び、北斗市の地域福祉活動としての活かし方を探ります。

日 時 平成26年3月15日(土) 13:30 ~ 15:30
場 所 北斗市総合文化センター かなでる 大会議室 北斗市中野通2丁目13番1号
テーマ 「地域福祉とサロン活動のあり方」
講 師 一般社団法人 ウェルビー・デザイン
理事長 篠原辰二 氏

どなたでも参加できますが、準備の都合がありますので3月12日(水)までに電話にて下記へ申込み願います。
申込先 北斗市社会福祉協議会 74-2500

ノルディックウォーキング体験講習会・指導者養成講習会のお知らせ

ノルディックウォーキングは誰でもどこででも取り組める手軽なスポーツ。体験講習会や指導者養成講習会を開催いたします。春を楽しみながら参加してみませんか！

申込み・問い合わせ先

NPO法人北海道ノルネット
◆函館地区担当(新開谷)
☎ 0138-65-6580
◆江別事務所
☎ 011-383-7822



NPO法人 北海道ノルネット

<体験講習会>

1. 日 時 平成26年4月19日(土) 午後1時から
場 所 函館大谷女子短期大学 多目的ホールおよび周辺屋外
定 員 30名
申込み 4月12日(土)まで
2. 日 時 平成26年4月23日(水) 午前10時から
場 所 北斗市保健センター 大ホールおよび周辺屋外
定 員 30名
申込み 4月16日(水)まで

※参加料：500円 ポール貸出希望者はお申し出下さい。

持ち物：運動しやすいウォーキング用の服装・水・帽子・サングラス等

<指導者養成講習会>

5月10日(土) 北海道教育大学函館校(予定)にて、11日(日)大中山コモンにて開催いたします。詳しくはお問い合わせください。

○北斗市社協だより○

第30号 平成26年3月

発行：北斗市社会福祉協議会

(活動や事業などについてのお問い合わせは)
(こちらにお願いします)

(本 所)

北斗市中野通2丁目18番1号
電 話 (0138)74-2500
F A X (0138)74-3655

(支 所)

北斗市本町4丁目3番20号
電 話 (0138)77-2941
F A X (0138)77-8528

不要になったチャイルドシートを集めています チャイルドシート再利用支援事業

不要になったチャイルドシートを寄付していただき、必要な方に利用していただいています。

(事業利用の条件)

- ・寄付いただいたチャイルドシートは希望者に無償で譲渡します。
- ・寄付していただくチャイルドシートは、国土交通省の法律「道路運送車両法」で規定されている技術上の基準に適合しているものに限ります。
- ・希望者は、自らの責任において、受領、使用するものであり、事務局及び提供者に対して、事故等によるいかなる責任も問わないとします。

この条件であれば・・・という方。まずは、お電話ください。

現在、希望者が多く、チャイルドシートが不足しています。

ぜひ、ご協力くださいますようお願いいたします。

受付事務局 ファミリーサポートセンター 電話77-0788